

茨木市の指定文化財

茨木市指定文化財（有形文化財 歴史資料）

そうじじがようあと 総持寺瓦窯跡



◇所在地 茨木市総持寺一丁目

◇指定番号 歴史資料第2号

◇指定年月日 平成22年6月1日

室町時代後半(15世紀後半)の瓦を焼くための有床式平窯で、総持寺境内の東側斜面で発見されました。

1号窯は焚口を東に向け、2号窯は焚口を北に向け、両者は前提部を共有しています。段丘礫層の斜面を利用して窯体を構築しており、燃焼室の大半は地上に構築し、天井部は欠いていますが、当時使用していた形状をそのまま残している貴重な遺構です。

寸法

1号窯

全長 2.65m、燃焼室長 1.45m、同幅 0.90m、焼成室長 1.20m、同幅 1.10m

2号窯

全長 2.80m、燃焼室長 1.40m、同幅 0.70m、焼成室長 1.40m、同幅 0.90m